

久留米大学 バイオ統計センター 公開セミナー

対面形式
&
WEB(LIVE)配信

林 賢一

慶應義塾大学 理工学部
数理科学科 准教授



二値回帰モデルに対する 予測の改善指標について

二値応答に対する回帰モデルにおいて、新しい共変量を追加することによってモデルの予測性能が改善するかを検討したい。このような場合に、ROC曲線の下側面積を比較・評価することが多いが、これは予測量の順序に基づくため検出力が低い。また、Pencina et al. (2008) は感度と特異度の積分値に基づくIDI (integrated discriminant index) やNRI (net reclassification index)を提案したが、これらは過剰な誤検出の可能性が様々な文献で指摘されている。本発表では、応答の予測確率のオッズに基づく、上記のIDIに代わる新しい指標を提案する。提案する指標はFisher一致性という望ましい性質を備えており、Hayashi and Eguchi (2019)で提案した指標のような回帰モデルの2段階のべき変換も必要としない。さらに、ハイパーパラメータの設定も不要である。

2022年9月22日(木) 18:00 – 19:30

久留米大学バイオ統計センターコンピュータ室 (医学部 B棟7階)

申込方法

WEB配信は、下記URLまたはQRコードより、前日10時までに
お申込みください。

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZYsceGhqjMpHdFzewPmAtCwHiaUI51joHK9>

お問い合わせ

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係
biostat_seminar@kurume-u.ac.jp

